

2023 年度中高生向け AI プログラミング講座事業報告



9月10日、9月17日、9月25日、10月1日、10月15日(全5回)にすばる望遠鏡観測制御システム、人口衛生「はやぶさ」の運用計画システム、非接触ICチップ搭載ソフトウェアを手掛けている(株)セックから岩井講師と下田講師を迎え、AI分野で仮説を立てて挑戦し「探求する力」を身に付ける対面とオンライン形式集合研修を57名の応募者の中から事前の数学的素養や論理的思考力を見る選抜テストにより20名が選抜され実施しました。1日目の講義ではAIとは何か、AIはどう動いているのか?を知り、プログラミング(Python)を学びました。2日目はオセロのプログラミングを学び、後のワークショップでは6、7人程度でチームを組み、オセロの強化学習を行いました。3日目は前回のワークショップの内容、AIを作る、AIの改善を引き続き行いました。4日目は成果発表に向けてチームでの最終調整が行われました。5日目(対面)の成果発表では各グループが「AIの改善」を探究し、その成果をプレゼンテーションしました。講師の先生らが①探求力、②プログラミング力、③チームの団結力、④チャレンジ力、⑤プレゼンテーション力、これら5つの項目で審査を行い、最も高い評価のグループとしての大賞を「イキガミ」に、次に評価の高かった「オキナミキノコ」に金賞を授与しました。そして、成果発表にむけて精一杯取り組んだことを称え敢闘賞を「いちご」に授与いたしました。